2026年11月10日

各　　位

会 社 名　　三菱瓦斯化学株式会社
代表者名 代表取締役社長　伊佐早 禎則
（コード番号：4182　東証プライム）
問合せ先　　CSR・IR 部長 長尾　伸一
（Tel：03-3283-5041）

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年８月７日に公表した2027年３月期の通期連結業績予想および通期個別業績予想について下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1.　2027年３月期通期業績予想の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 860,000	百万円 71,000	百万円 79,000	百万円 55,000	円　銭 282.04
今回修正予想（B）	900,000	81,000	96,000	65,000	333.32
増減額（B－A）	40,000	10,000	17,000	10,000	
増減率（%）	4.7	14.1	21.5	18.2	
（ご参考）前期実績 （2026年3月期）	738,243	45,293	51,947	△40,318	△207.04

(2) 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 510,000	百万円 31,000	百万円 46,000	百万円 38,000	円　銭 194.86
今回修正予想（B）	540,000	31,000	47,000	36,000	184.61
増減額（B－A）	30,000	－	1,000	△2,000	
増減率（%）	5.9	－	2.2	△5.3	
（ご参考）前期実績 （2026年3月期）	407,509	16,115	35,834	△47,080	△241.77

2.　修正の理由

通期の連結業績予想は、原油価格やメタノール市況の高止まりに加え、エンジニアリングプラスチックスでの価格転嫁による採算改善、半導体パッケージ基板向け BT 材料の価格改定効果、半導体向け薬液の販売数量などが前回予想を上回ることもあり、売上高及び各利益は前回予想を上回る見通しです。

通期の個別業績予想は、原油価格やメタノール市況の高止まり等により売上高は増加するものの、営業利益は前回予想並みとなることを見込んでおります。また、当中間会計期間においてオランダのメタキシレンジアミン製造子会社に係る関係会社株式評価損を計上したことなどから、当期純利益は前回予想を下回る見通しです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を 1 米ドル 155 円（前回予想より 5 円円高)、1 ユーロ 175 円（前回予想より 10 円円高）としております。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以　上